

# 通信・放送確保訓練の振り返り勉強会を富山で開催

総務省北陸総合通信局（局長：吉武 久）は、平成29年2月1日（水）、災害時における自治体、放送事業者、北陸総合通信局の連携態勢及び災害対応手順の再確認等を図ることを目的に、平成28年度富山県総合防災訓練等において実施した通信・放送確保訓練の成果等を検証する「通信・放送確保訓練に関する勉強会」を富山県民会館で開催しました。

開会に当たり、北陸総合通信局の瀬高隆裕防災対策推進室長が「災害時に住民が必要とする情報を確実に届けるため、今回の勉強会を通じて、富山県、砺波市、NHK富山放送局、(株)エフエムとなみ、となみ衛星通信テレビ(株)、富山シティエフエム(株)、北陸総合通信局の間の連携態勢や災害時対応を検証し、地域住民の更なる安心安全の確保に努めたい」と述べました。

勉強会では、NHK富山放送局から、臨時地デジ中継局開設訓練の成果を発表していただきました。続いて、エフエムとなみ、となみ衛星通信テレビ及び富山シティエフエムから、実際に訓練当日に放送した番組の映像や音声を用いて臨時災害放送局開設訓練及び災害報道訓練の成果を発表していただきました。その後、訓練手順と役割分担を再確認しつつ意見を交わしました。

参加者からは、「電話による免許申請訓練、非常用送信車からの電波送出訓練、災害報道訓練、Lアラート訓練等を通じて災害時対応を体得することができた」との意見が寄せられました。「実際に災害が起きたときの報道では災害対策機関との連携が重要」「被災地のコミュニティ放送局を隣接地域の放送局が応援する態勢も重要」「今後もこのような訓練をぜひ続けていただき命を守る放送に努めて欲しい」との意見も出されました。



挨拶する北陸総合通信局 瀬高防災対策推進室長(右)、  
綿谷放送課長

## 勉強会出席者の皆様



富山県総合防災訓練で関係機関等情報伝達訓練の担当責任者を務めた富山県防災・危機管理課 福山主幹(左)、同課 角藤主事



砺波市総務課 齊藤主査(右)、嶋田主任



NHK富山放送局 丹羽様



エフエムとなみ 古井様(左)、土合様



となみ衛星通信テレビ 谷口様(左)、浅谷様



富山シティエフエム(右から) 須摩様、小原様、水上様、宮本様



北陸総合通信局 竹田放送課課長 補佐

今後も当局では、災害時における住民への迅速かつ正確な情報伝達手段の確保に資するため、実践的な防災訓練の実施の他、このような勉強会の開催など自治体や放送事業者との緊密な情報交換に取り組んでまいります。

お問い合わせ先  
防災対策推進室、放送課  
076-233-4479